

様式 2

安曇野市防災会議 会議概要

1	審議会名	安曇野市防災会議
2	日 時	平成28年8月19日 午前10時30分から午前11時55分まで（会議は午前11時10分まで）
3	会 場	安曇野市役所3階 全員協議会室
4	出席者	上野委員、堤委員代理、吉川委員代理、高橋委員、柳瀬委員代理、 鳥海委員、清水(英)委員代理、清水(哲)委員代理、鳥羽委員、内山委員代理、 廣瀬委員、山田委員代理、高橋委員、佐藤委員、中野委員 鮎沢委員、北澤委員、猿田委員、尾崎委員、辻委員
5	市側出席者	宮澤市長、村上副市長、橋渡教育長、藤松部長、平川局長、小林部長、 千国部長、堀内(猛)部長、花村部長、堀内(伸)部長、大向部長、曾根原部長、 横山部長、竹花部長、山田部長 (事務局)丸山課長、飯田課長補佐、藤松主事
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者1人
8	会議概要作成年月日	平成28年8月23日
協 議 事 項 等		
◇ 会議の概要		
1	開会	(危機管理課長)
2	会長あいさつ	(安曇野市長)
3	議事	安曇野市地域防災計画の修正について
4	講演	「熊本地震から学ぶ」(松本市危機管理部長)
5	閉会	(危機管理課長)
◇ 審議概要		
1	開会	(午前10時30分)
事務局： 本日は、ご多用中のところ、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。定刻になりましたので、ただいまから「安曇野市防災会議」を開催いたします。 それでは、安曇野市防災会議の会長であります、市長の宮澤宗弘よりご挨拶を申し上げます。		
2	会長挨拶	
会 長： 防災会議の開催にあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。それぞれ委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中にも関わらず時間を割いていただき、会議にご出席をいただき心から感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございます。また、市の防災・減災対策につきましては、それぞれのお立場でご尽力を賜っておりますこと、そして市政全般に渡りご理解ご協力をいただいておりますこと、あらためて感謝、御礼を申し上げる次第でございます。 特に本年は、熊本地震の発生によりまして、多くの尊い命が失われました。改めてお亡くなりになられました皆様方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、一日も早い復興を願うところでございます。 市におきましても、被災地支援ということで全国市長会や姉妹都市を通じての要請により、被災地支援にあたっておりますし、現在、職員を派遣して現地で活動をさせていただいております。また、食料等も輸送をさせていただきました。引き続き市民の皆様方からは義援金のご協力等もいただいております。		

いずれにいたしましても、この市民の皆様方の生命財産をいかに守っていくか、そして減災対策をどのように進めていくか、万が一に備えて行政としてもそれぞれの地域の皆さんと力を合わせて防災対策に取り組んでいかなければならないと思っております。今までとは違った、いつ地震が発生するかもわからない、特にこの地帯は糸魚川―静岡構造線断層帯として連なる神城断層、それから南松本方面にあります牛伏寺断層等大変危険な場所だと言われておりますし、過日の発表によりますと、安曇野市においても明科地域の地震発生確率が大きく上がっております。さらに千曲川河川事務所の発表によります千曲川・犀川の浸水想定域が大きく見直されています。

本年度から、この防災会議に新たに陸上自衛隊第13普通科連隊からもご参加をいただくことになりましたのでご紹介を申し上げます。そしてお集まりのそれぞれの皆様方の幅広い知見を結集することによりまして、本市の防災計画がより実効性のあるものになるようにご期待を申し上げます。

本日の会議におきましては、本市の地域防災計画に、長野県地域防災計画の修正、及び安曇野市組織改編等に伴う修正を反映させることによるご審議をいただくこととなります。皆様方には、それぞれのお立場で地域防災計画についてご意見、ご提言を賜りたいとお願いを申し上げます。

また、熊本地震の発生に伴いまして、一層の災害対策の強化について必要性を感じております。松本市では担当者を現地に派遣していろいろと問題点等を把握され、そして今後の対策に活かしていきたいというお話をお聞きしているところでございまして、本日は松本市危機管理部の嵯峨宏一郎長をこのあとお招きをさせていただきます、「熊本地震から学ぶ」ということで、ご講演をいただく予定でございます。ぜひ委員の皆様方のご参加とご協力をお願い申し上げます。

なお、この講演につきましては、委員の皆様以外に市のそれぞれの部署から職員が一緒に参加させていただき、講演を拝聴することになっておりますのでご了解をお願い申し上げ、開会に先立ってのご挨拶とさせていただきます。今後ともお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

事務局： それではここで、新しく防災会議委員になられた方もいらっしゃいますので、自己紹介をお願いしたいと思います。

一人ずつ自己紹介を行った。

3 議事

事務局： ありがとうございます。次に本日お配りしました資料の確認をお願いします。上から、本日の会議次第、防災会議出席者名簿、席次表、地域防災計画の修正一覧、新旧対照表、及び、講演会の資料となっております。よろしいでしょうか。

ありがとうございます。それではこれより、議事に入ります。議長につきましては、安曇野市防災会議条例第3条第2項の規定により会長であります宮澤市長をお願いいたします。

会 長： それでは、条例に基づきまして、しばらくの間、防災会議の議長を務めさせていただきます。皆様方のご協力をお願い申し上げます。

本日の会議内容につきましては、議事録を作成する関係から録音をさせていただきます。発言をされる委員の方は挙手の上、お名前を言っていただき、ご発言をお願いします。

それでは会議次第に従いまして議事を進めてまいります。次第3「議題」といたしまして、「安曇野市地域防災計画の修正について」でございます。事務局の説明を願います。

事務局： それでは資料に基づいた説明につきましては課長補佐より申し上げますけれども、私からは安曇野市地域防災計画修正の概要について報告させていただきます。まずは、昨年度におきましては、防災会議の開催ができなかったことに対しまして、お詫びを申し上げます。従いまして、このたびの安曇野市地域防災計画の修正におきましては平成26年11月、平成27年3月、及び、平成28年2月

に修正されました長野県地域防災計画との整合性を図りながら、当市の組織改編等の修正も併せて行うものでございます。修正のポイントとしましては、災害対策基本法の改正、また、長野県地域防災計画の修正など、国・県における雪害、土砂災害、火山災害等の発生による教訓を踏まえた防災制度の見直しを反映したものでございます。では、担当から詳細についてご説明いたします。

事務局：（資料に基づき「安曇野市地域防災計画の修正（案）について」説明を行った。）

会 長： ただいま、事務局から安曇野市地域防災計画の修正について、説明がありました。本件につきまして、ご意見ご質問はありますか。

委 員： 冒頭に説明をいただきました、震災対策編の2ページ目ですが、長野県地域防災計画に合わせる形で変更されたということで、第5節の被害想定第2の想定地震のところですが、細かくて申し訳ないんですけども、想定地震が図のように変更になったということで想定のところ「以下の6つの地震が想定されている」となっているが、「6つの」という語を削除した方が良いと思います。

会 長： 補足をして記載してほしいということですか。

委 員： 「以下の6つの地震が想定されている」ところの「6つの」を削除した方がよい、ということです。

会 長： 事務局どうぞ。

事務局： 震災対策編の2ページ第5節の被害想定第1基本的な考え方、第2の想定地震があります。この部分の2行目になりますが、「主要な都市の被害が甚大になると考えられる以下の6つの地震が想定されている。」という表現を使っているのですが、この「6つの」という数の表現を削除ということで問題ないと思いますので、削除させていただきたいと思います。

会 長： これは削除しても差し支えはないということですか。

事務局： はい。

会 長： それでは、この項については、想定地震のところの「6つの」というところを削除すると、ということですか。

事務局： はい。

会 長： 事務局からと委員の指摘によって、2ページの第2想定地震のところの最後の部分「6つの」というところを削除するというご承知おきをいただきたいと思います。

他にございますか。

委 員： 123ページですね、NPO、NGOとの連携のことですが、多数の団体が参加するのではないかと思いますけれども、その時の連絡窓口とか、統括する場所というのは、どこら辺を考えているわけでしょうか。

会 長： 事務局、連携の窓口ということですが。

事務局： 申し訳ないです。現時点では、その窓口までは詳細には決めておりません。

会 長： その辺のところも今後しっかり検討をしていただいて、万が一に備えていただきたいと思えます。そういうことで、これからしっかり対応させていただき内部で検討をさせていただくということですのでよろしくお願い申し上げます。

他にございますでしょうか。また後程ですね、お気づきの点がございましたら、事務局の方へお知らせをしていただきたいと思えます。それではよろしいでしょうかね。

委 員： 今の委員のお話に関連して、先日うちの病院の男性看護師が、7月初旬に一週間、西原村の避難所の健康支援で勤務してきました。やはり全国から非常に熱い思いの方がたくさん見えるらしいです。中には困ってしまう方もいらっちゃって、それをどういう形でレギュレートするのかなとか、そういったことも含めて、発災直後ではなくて、発災から3か月経ってまだ1,700の方が避難所生活をされている。その中で健康支援という形で、行ってきましていろんなことを勉強して、報告書も来ておりますので、ぜひ地域で共有すべき財産かと思われまして、今日はサマリー（要約）後で市の方にお預けしていきますので、安曇野市の看護師の方も非常に有益な経験をして参りましたのでまたご活用いただければと思います。

会 長： ありがとうございます。今までの経験からして、発災後の健康被害等の対応については医師会あるいは各病院等々で連携が非常に大切だということですので、その辺も踏まえて事務局の方で今後の対応について検討をしていただきたいと思います。

他にございますか。

委 員： 本日、修正案として出されたもの以外に、今回の会議の通知の中で、全体のファイルを送付いただいたんですけども、その中の火山災害対策編というものですけども、御岳山の噴火を受けまして、気象庁の方でも、防災情報の見直しを行っております。それで噴火速報とか、降灰予報についても量的な部分を含めた新たな予報というものを始めております。

安曇野市の場合、例えば焼岳が噴火というようなことになると、一番火山灰の影響を受けるようなところにありますので、直接火砕流とか噴石の被害を受けるというようなことは心配ないですけども、火山災害対策編において、量的なものも含めた新たな降灰予報についてさらに詳しく記載いただくとか、あるいは、御岳山の噴火を受けて見直した気象庁が発表する火山情報について修正を反映していただくとか、そういうことについてぜひお願いできればと思っております。气象台としましてもその部分についての修正案等をご提示させていただきたいと考えておりますので、またご照会頂ければと思っております。よろしく願いいたします。

会 長： 事務局コメントありますか。

事務局： ありがとうございます。本当にお恥ずかしい話ではありますが、安曇野市に隣接する火山がないものですから、安曇野市の防災計画の中の火山編がちょっと非常に貧弱だったということで、県よりだいぶ足りない部分があると思います。お話の部分を検討しまして、今後の修正に加えさせていければと思っておりますのでよろしく願いをいたします。

会 長： 今後の計画の中で修正を加えさせていただくということでご了解をいただきたいと思います。

他にございますか。

委 員： 先ほどご紹介がありましたように私も熊本へ災害派遣に行っていました。熊本の阿蘇市というところに行きましたが、熊本の特性として全部地下水で飲料水とか生活用水をまかなっていた関係で、地震で送水管が全てやられてしまいまして、そこであったのが飲料として使える取水場、水を取ることができる場所が最初は錯綜しましたので、保健所の検査等が多分あると思うのですけれども、そういった取水できる地域の場所の情報提供等も、この計画に載せるかどうかは別ですけども、そういったものを自衛隊の方に提供していただければ、迅速に給水活動に移行できると思います。ちなみに私は4月16日に熊本に行ったんですが、こちらに帰ってくるまでの約1か月間ずっと断水状態で、生活用水が全て自衛隊もしくは水道局等からの水しかなかったのです。そういったところを考慮していただければと思います。以上です。

会 長： ありがとうございます。飲料水については一定の備蓄量はあるわけですがこの辺の確保対策等についても十分な配慮をお願いいたします。

他にございますか。よろしいでしょうか。それでは時間の関係もございます。次に進ませていただきます。また先ほどお願い申し上げましたが、それぞれ内容を精査していただきまして、またご意見ご提言等を事務局の方へお寄せいただきたいと思います。

お諮りをいたします。今回の安曇野市地域防災計画の修正案につきましては、ただ今いただいた意見等も踏まえながら今後に活かしていくということで成案をさせていただきたいと思っておりますがよろしいでしょうか。

全 員： （異議なし）

会 長： それでは意義がないものと認めさせていただき成案とさせていただきます。ご承認をいただきました計画につきましては長野県の方に報告をさせていただくこととなります。以上を持ちまして、議題をすべて終了させていただきました。貴重なご意見をいただきましたことに御礼を申し上げます。大変ありがとうございました。議長の座を退任させていただき、以後は事務局に移行いたします。

事務局： ありがとうございます。今後の予定ですけれども、今市長が申しあげましたとおり、本日承認をいただきました地域防災計画につきまして、松本地方事務所を通じて県の危機管理部から県知事へ報告いたします。また最終的な字句の修正や確認作業を行い市のホームページに掲載する予定ですので、ご承知おきいただきたいと思います。

3 講演 (講演)

4 閉会

事務局： 以上を持ちまして、「安曇野市防災会議」を閉会とさせていただきます。委員の皆さまにおかれましては、今後とも安曇野市の防災行政に、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本日は以上とします。ありがとうございました。

以上
(閉会 午前11時55分)

※会議概要は、原則として公開します。会議終了後、2週間以内に作成しホームページへ掲載すると共に閲覧に供してください。

※会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。